

センター だより

第39号

多可町

西脇市

平成29年7月15日発行

公益社団法人



西脇・多可

シルバー人材センター

本 部 〒677-0024
西脇市支部 西脇市嶋253-1
TEL 0795-23-5686
FAX 0795-23-1568
E-mail : nisitaka@sjc.ne.jp

多可町支部 〒679-1114
多可郡多可町中区岸上281-22
TEL 0795-32-2209
FAX 0795-32-4131
E-mail : nitasc@sjc.ne.jp



ラベンダーパーク

センターだよりの案内

- | | |
|----------------------|---|
| ・理事長あいさつ | 2 |
| ・平成二十九年度事業計画と予算 | 3 |
| ・平成二十八年度決算・頭の体操 | 4 |
| ・会員のひろば・会員紹介のお願い | 5 |
| ・安全・適正就業推進委員会からのお知らせ | 6 |
| ・高齢者の夏の健康管理 | 7 |
| ・会員募集・出品のお願い・新任ご挨拶 | 8 |

理事長あいさつ



理事長

片岡 徹

向暑の候、会員の皆様におかれましては、ご健勝の事とお慶び申し上げます。

去る五月三十日の総会におきましては、多数の会員の皆様のご出席のもと、任期満了となりました役員を選任をはじめ、すべての議案をご承認いただき、誠にありがとうございました。

総会後ただちに開催された理事会において再び理事長に選任され、これまで以上にその重責を感じているところであります。

今期で退任されました藤本前副理事長、高瀬前監事におかれましては、当センターの適正な運営と事業の発展に貢献いただき、心より感謝申し上げます。

さて、平成二十八年度は、十七年度の事故多発を教訓とした安全就業への取り組みを強化して、事故が多発した作業別の安全研修と、安全・適正就業研修会を合わせて13回開催し、808名の会員

の皆様にご参加をいただきました。また、安全就業ハンドブックを改訂し、全会員に配布をしました。

この結果、会員の負傷事故は10件減少し17件となり、その内入院も5件減少し2件となりました。

残念ながら、賠償事故は4件増加し、17件となりました。

平成二十九年度も会員の皆様とともに、事故ゼロを目指した取り組みを進めてまいります。

また、今年度は会員や受託事業収益の減少傾向に歯止めをかけるため、当センターの啓発に重点を置いた取り組みを進めてまいります。

新たな取り組みとして、6月上旬に、会員募集やシルバー紹介チラシ等を西脇市と多可町内の全世帯並びに全事業所へ郵送するとともに、西脇市並びに多可町の広報誌に広告を掲載しました。

引き続き、入会説明会開催に合わせた市町広報誌への広告掲載や、説明会の休日開催を行うとともに、新たに会員の皆様による入会希望者紹介事業にも取り組んでまいります。

就業機会の拡大に向けて昨年度より準備を進めておりました訪問型の生活支援サービス事業につきましましては、まだまだ件数は少ないですが、5月より受注を開始しており、今年度も引き続き研修会を

開催し、会員の育成と新たな会員確保を図ってまいります。

さらに今年度は、会員の拡大と会員相互の連携をすすめる、当センターのさらなる活性化を図るため、会員親睦事業の平成三十年度からの実施を目的に、具体的な検討を進めてまいります。

今年度も、当センターを取り巻く状況は厳しいものと推測されますが、会員の皆様と役員、職員がシルバーの「自主・自立、共働・共助」の理念の下に、一丸となつて進んでいきたいと思っておりますので、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



役員紹介

理事長	片岡 徹
副理事長	門脇 奨
常務理事	橋本 亨
理事	村上 均
理事	長井孝章
理事	岸本憲明
理事	笹倉規生
理事	菱羅政巳
理事	徳岡敏昭
理事	安平三郎
理事	池田幸作
理事	吉田孝司
理事	笹倉康司
監事	池田博文
監事	来住泰幸

二十九年度事業計画と予算

去る五月三十日北はりま職業訓練センターに於いて、会員百五十八名の出席の下、平成二十九年度定時総会を開催し、平成二十九年度事業計画と予算を報告しました。

事業計画

我が国は世界でもトップクラスの長寿国となりましたが、少子高齢化の進展により既に4人に1人が高齢者となり、世界で最も高齢化が進んだ国にもなりました。

このように高齢化率が高まる中において、シルバー人材センターは高齢者の就業機会の確保のための基盤として一定の機能を果たしています。高齢者の就業のニーズが変化し多様化してきている現状に対応するため、地域の課題に対応した多様な就業機会を掘り起こして会員に提供する仕組みを作っていくことが大きな課題であると言えます。

今年度も、中期事業計画に沿って、高齢者の生きがいづくり・居場所づくりなど地域になくてはならない存在としての役割を果たすために、会員・役員・職員が互いに協力し、会員拡大の推進や就業機会の開拓、適正就業の推進に取り組んでまいります。

事業内容

* 中期事業計画の推進

今後ともシルバー事業の前途には様々な課題が立ちはだかると考えられますが、「自主・自立、共働・共助」の理念を大切にし、会員・役職員が協力して中期事業計画の推進に取組みます。

* 安全就業の推進

改定した安全・適正就業ハンドブックの活用や、安全・適正就業推進委員会等による作業現場の巡回指導等により、事故防止に努めます。

健康診断の受診を促すとともに、会員の健康状態の把握に努めます。またセンターだよりを通じて、会員各自での健康管理を促します。

夏季の熱中症対策や事故多発時等に、必要に応じて啓発文書を配布し、会員への注意喚起に努めます。

* 適正就業の推進

会員の就業は「臨時的かつ短期的（月10日を超えない）又はその他の軽易な業務（週20時間を超えない）」と定められており、発注者と会員の理解を得ながらワークシェアリング等により、適正就業の推進に努めます。

就業内容等の点検を行い、不適

正な就業があれば是正に努めます。

適正就業ガイドラインによる研修を、未受講会員並びに新入会員に対して、引き続き実施していきます。

* 就業機会の開拓推進

配達地域指定郵便による西脇市と多可町内の民間企業、家庭へのチラシの配布による就業機会の掘り起しを行い、就業機会の開拓に努めます。

介護認定の要支援者に対する生活支援サービス事業研修を開催し、会員募集と従事者養成を行い、就業開拓に努めます。

* 女性会員の就業拡大

子育て支援や家事援助事業の実施、生活支援サービス事業研修の開催など、職域拡大に努めます。

* 会員拡大の推進

管内公共施設等での入会説明会の開催や配達地域指定郵便によるチラシの配布等によるシルバー事業のPRを行い、会員の拡大に努めます。

* その他の事業

一般労働者派遣事業及び有料職業紹介事業については、兵庫県

シルバー人材センター協会と連携しながら引き続き実施します。

* 共益事業実施への取り組み

会員の拡大と会員相互の連携をすすめる、当センターのさらなる活性化を図るため、共益事業として会員親睦事業の平成三十年度からの実施を目的に、具体的な検討をすすめます。

予算

【収益】

受託事業収益については、二十八年度補正後予算比3.0%の増を見込み、経常収益計も、前年度補正後予算比3.0%の増を見込みました。

【費用】

受託事業収益の増加に伴う会員への配分金は、前年度補正後予算比3.3%の増を見込みました。その他の経費についても所要見込額を計上するとともに、安全対策、就業拡大と会員拡大に関する経費を計上しました。

その結果、収支見込額は166万8千円の赤字予算の編成となりました。



平成28年度決算から

我が国は、少子高齢化の進展により、既に4人に1人が高齢者となり、世界で最も高齢化が進んだ国となりました。

国において閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」のロードマップでは、保育サービスや介護サービスの担い手を提供する場として、シルバー人材センターが掲げられております。

西脇市と多可町においても介護予防・日常生活支援総合事業が平成二十九年度から実施されることとなり、当センターにおいても、事業への参入を目指し二十八年度に家事援助サービス研修を開催し、会員の拡大に取り組んでまいりました。

また、全会員を対象とした安全・適正就業に関する研修会を開催し、事故防止とシルバーにおける適正就業について周知を図りました。

当センターにおける契約金額は平成二十六年度から増加傾向にありましたが、平成二十八年度は再度減少し、受託事業収益は前年度より6・3%減少しました。

〈経常収益〉 768,849千円

受託事業 736,597 千円

■派遣事業 1,150千円 会費 2,036千円
補助金 28,864千円 その他 202千円

〈経常費用〉 768,543千円

事業費 760,841千円(配分金 672,723千円)

■管理費 7,702千円

会員の状況

区分	平成28年度末	平成27年度末
男	590人	608人
女	292人	306人
計	882人	914人
平均年齢	71.3歳	70.8歳

また、会員数も前年度より32人減少し、882人となりました。



頭の体操



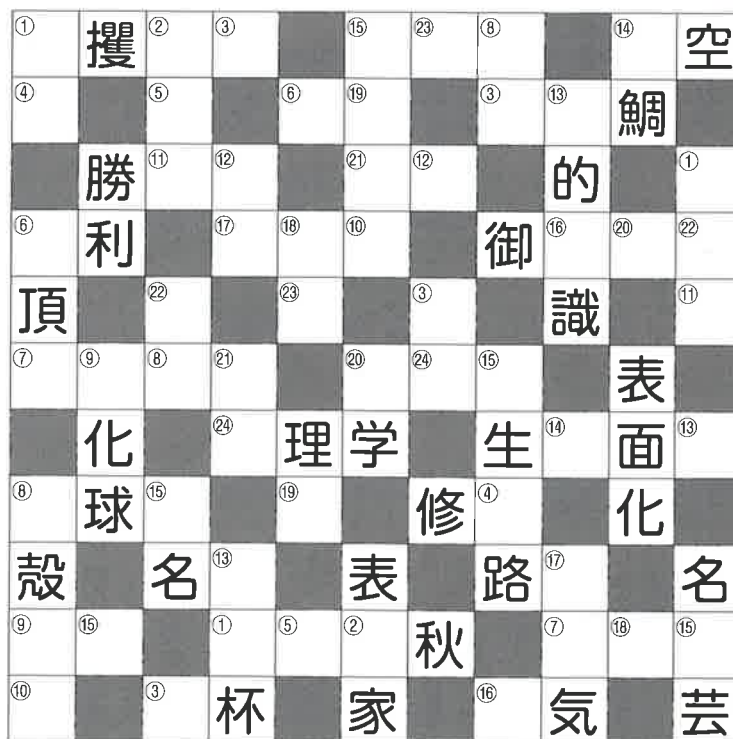
六埋め漢字のルール

初心者の方でも安心して解ける漢字ナンクロです！
同じ数字には同じ漢字が入ります。

問題を解いて対応表を完成させ、解答の文章を完成させてください。

解答

は を かす



ふるって応募ください

全問正解者の中から抽選で15名の方に、2,000円の商品券が当たります。
8月末日までに郵便またはFAXで、事務局まで提出してください。

対応表

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24

川柳

藤井 征三

- ・ 収穫の 夢み世話する 自主事業
- ・ 古希すぎで 啓蟄ごろに 草むしり



浦島草



栗から発芽で成長



会員の村上登さんから事務所に届いた珍しい植物

サトイモ科の多年草。林下の日陰に生える。葉柄は多肉質で、長さ50センチメートルほど。晩春、花弁状の苞の中に伸びた付属体の先端部分が細く糸状に伸び、その姿を、浦島太郎が釣り糸を垂れている姿に見立てて、この和名があるとされています。



会員紹介のお願い



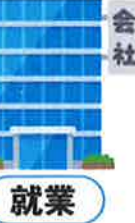
当センターでは、会員数が減少傾向にあり、仕事の依頼をお断りするケースもあります。センターの安定経営と活性化を目指して、会員の増加を図るため今年度は既存会員による新規会員の紹介事業に取り組みます。もう少し働きたいと思っておられる、お知り合いの方がいましたら、ぜひご紹介ください。その方が入会申込後に就業された時には、既存会員に2,000円の商品券を進呈させていただきますので、よろしくお願いします。

シルバーで働いて
みませんか？

私にもできそうな
お仕事がありました



紹介



就業



安全・適正就業推進委員会からのお知らせ

当センターの平成28年度の事故状況は、会員の傷病事故が平成27年度より10件減少し17件となりました。また、入院も平成27年度より5件減少して2件となり、最長入院日数は43日で平成27年度の138日に比べ短くなっています。

しかしながら、これらの事故は就業途上等の2件を除く15件が、平成27年度と同様に慣れた作業や就業場所での事故でした。慣れた作業や就業場所であっても、油断をしないで「自分の身は自分で守る。方法は安全確認！」を忘れないで、必ず安全確認を行い、事故の無いように注意をしてください。

会員が就業中に第三者に損害を与えた賠償事故は、平成27年度より4件増加して17件と多発し、センターが加入する損害賠償保険等での賠償を行いました。

負傷事故や賠償事故が起これば、その処理に多くの時間を要し、就業にも支障が出て発注者にご迷惑をおかけすることとなりますので、常に安全確認と作業手順の確認等を行うようにしてください。

当センターでは、毎年7月に実施している「安全・適正就業強化月間」をはじめ、年間を通して安全就業の推進として、次の3点に取り組んでいくこととしています。

①改定した安全・適正就業ハンドブックの活用や、センターだより並びに事務局だよりの発行による啓発、事故が多発する作業別研修会の開催、安全・適正就業推

進委員等による作業現場の巡回指導を実施し、就業中の事故防止に努めます。

②健康診断の受診を促すとともに、会員の健康状態の把握に努めます。また、センターだより等を通じて、会員各自での健康管理を促します。

③夏季の熱中症対策や事故多発時等に、必要に応じて啓発文書を配布し、会員への注意喚起に努めます。

会員の皆様におかれましても、日頃から意識して安全就業に努めていただきますようお願いいたします。

時節柄、熱中症予防のために十分な対策を講じて頂き、体調管理にも十分留意して下さい。

就業現場の巡回指導については随時実施致します。

また、適正就業の推進につきましても、次の3点に取り組んでいくこととしています。

①会員の就業は「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務」と定められており、発注者と会員の理解を得ながらワークシェアリング等により、適正就業ガイドラインの遵守に努めます。

②会員の就業内容等について点検を行い、不適正な就業があれば発注者及び会員への啓発により是正に努めます。

③適正就業ガイドラインによる適正就業会員研修会は、未受講会員や新入会員に実施します。

西脇・多可シルバー人材センターの事故発生状況

(1)会員の負傷事故

平成28年度中

事故の状況	事 故 の 内 容	傷害の状況
就 業 中	剪定作業で、電動トリマーのコード巻き取り中にスイッチに触れて、刃が動き負傷した。	右手親指5針と人差指を7針縫合
就 業 中	剪定作業中、電動トリマーの刃に指を挟み負傷した。	左手人差指3針縫合
就 業 中	剪定屑処分中に、ナタの刃を上向きに使用して負傷した。	左手親指3針縫合
就 業 中	斜面の草刈り中に、躓いて溝に落ち負傷した。	腰部捻挫
就 業 中	工場内での作業中に、足を滑らせ負傷した。	両腕打撲、擦傷
就業途上	通勤途上、バイクで車を避けようとして転倒し負傷した。	右足の打撲
就 業 中	倉庫内での作業中、足下に敷いた段ボールに躓き転倒し負傷した。	左足股関節骨折、38日間入院

※傷害事故17件中、一部を記載。

(2)会員就業中の損害賠償事故

平成28年度中

場 所	事 故 状 況	損害の程度	対 応
公 園 駐車場 空き地	刈払機による草刈り作業中に小石が跳び、駐車中の自動車のフロントや窓のガラスを損傷した事故が7件発生した。	車両側面の窓ガラス等の破損（4件） 車両リアガラスの破損（2件） 住宅窓ガラスの破損（2件）	センターが加入する賠償保険で修理した。
処分場	重機を操作中に、トラック荷台を損傷した。	荷台床板2枚を破損	
個人宅	家屋塗装作業中に、隣接ガレージにペンキ缶を落として屋根を損傷した。	ガレージ屋根スレートを破損	
施設内 敷 地	発注者所有の配送トラックをバック中に、別の会員が運転する配送トラックに接触し損傷した。会員双方の確認不足による。	右側ボディを破損	賠償保険対象外・発注者加入の自動車保険で修理。
堤 防	刈払機による草刈り作業中に小石が跳び、駐車中の当センター所有車を損傷した。	側面の窓ガラスの破損	賠償保険対象外・センターで修理

※賠償事故17件中、一部を記載。

『なれ仕事 足元確認 事故はゼロ』『油断 慣れ ちょっとのスキが 命とり』『安全作業で無事帰宅 迎える孫の顔うれし』

高齢者の夏の健康管理

★十分な睡眠をとる

生活リズムを整え、睡眠をきちんととるようにします。寝苦しさなどで夜間の睡眠が十分にとれない場合は、昼寝で補うことも大切です。



★程よい室温調整を

高齢者の方は若い人に比べ体温の調節機能が低下している事が多く、熱中症になりやすい傾向があります。若い人には耐えられる位の室温でも、高齢者にとっては熱中症を誘発する室温というのはよくあります。周りのご家族などがこまめに室温調節に気を配りましょう。

★十分な水分補給を



人間の体の50～90%は水分で出来ていますが、65歳以上の高齢者では50～55%と減少していきます。また、何もしなくても1日に2300mlもの水分が奪われていきます。

特に高齢者の方は1日コップ（200ml）7～8杯の水分を摂りましょう。

★タンパク質・ビタミン中心の食事

基礎体力維持効果のあるタンパク質（肉・魚・卵豆腐などの大豆製品）や、疲労回復効果の高いビタミン中心（豚肉・レバー・うなぎ・胚芽米・豆類）がおすすめです。



★夏野菜でクールダウン

夏野菜には体の熱をクールダウンさせる役目があり、ビタミンも豊富です。たくさん摂取するのはなかなか難しいので、野菜ジュースなどにして飲むのもよいでしょう。

ゴーヤ・オクラ・トマト・きゅうり・なす・とうもろこし など
トマトは栄養豊富で、成分のリコピンは強い抗酸化作用があり、生活習慣病などの予防にも役立つ有能な野菜です。



夏の高齢者の体は、ちょっとした油断で体力が低下しやすくなっています。夏バテの症状の自覚にも時間がかかることが多く、体力の衰えと相まって、症状が重篤化しやすいのが特徴です。

夏場の高齢者の状態は、ご家族・周りの方が注意して見守ることが重要です。出来るだけ自然に食事から十分な栄養が摂れるよう配慮しましょう。

夏の食事はふと気が付くと偏りがちだったり、低栄養素になりがちです。特に高齢者の方にとっては重大な問題です。

若年層に比べ、喉の渇きを感じる時間が遅く、脱水症状になりやすいなどがある他、食欲不振から体力低下などに繋がりがやすく、夏バテなどにもなりやすくなってしまいます。



会員募集中

あなたの能力や経験を

活かしてみませんか？

60歳以上の健康で働く意欲のある方。シルバーの会員になって、あなたの労働能力を活用し生きがいの充実を図りませんか。

現在シルバーの会員の皆さん、お友達やお近くの方を誘ってください。

就業は、地域社会に密着した臨時的かつ短期的又は軽易な仕事で、地域社会の発展に寄与するものです。

【問い合わせ・申込み】

西脇市支部 23-5686
多可町支部 32-2209

皆さんの

原稿を募集します!!

会員の皆さんの情報発信の場として活用すべく、原稿を随時募集しております。センターに入会しての感想、趣味や特技、私の生きがい、最近の出来事などの原稿や、俳句・短歌・川柳・絵画・書道・写真など何でも結構です。センター事務局までどしどしお寄せ下さい。

投稿は、氏名・電話番号を明記のうえご応募ください。

投稿先

会員の皆さんのご投稿並びにご協力をお願い致します！
〒677-0024 西脇市嶋253-1
(公社)西脇・多可シルバー人材センター

★出品のお願い★

今年は11月5日の日曜日に多可町中區で開催される「第12回多可町ふるさと産業展」に出展することになりました。皆さん小物等を作って販売してみませんか？

昨年10月初めて開催したフェスタは、好評でたくさんの方に買っていただきました。

ぜひ今から製作して出品の準備をお願いします。



新任職員ご挨拶



伊藤 欣也

四月より西脇市支部でお世話になっております、伊藤欣也と申します。

初めてのことばかりで、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、会員の皆様が少しでも円滑に就業できるよう日々邁進していく所存でございます。何卒お力添えのほどよろしくお願い致します。



荻野 芳樹

この三月で前職を定年退職し、四月より多可町支部でお世話になっております荻野芳樹です。現在三か月の見習い期間中です。歳だけは重ねていますが、右も左も分らない若輩者です。会員皆様の負託にお応えできるよう、微力ではありますが精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。